

## 2023年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
330331056	保育内容総論 Study of contents for care and education	田村佳世	✓	専門	2	必修	3前期

### 科目的概要

DP②、③に記載している現代の子どもの生活問題に対する認識と現実の保育および教育現場での課題に対する見識を深め、専門的な知識と技能を身に付け、現代の子育て問題や教育再生、地域再生に取り組むことができ、自立した社会人として、常に自己研鑽に取り組み、自らの可能性を高めて社会に貢献しようとする姿勢を持つ保育者の育成を目指します。またこの科目は、子どもの生活学科のDP「日々の日常生活を子育ての面から支援することができる人材育成」における「10年間の保育所保育士として勤めた経験を活かし、保育における具体的な場面指導や子ども理解に関する講義・演習を行います。特にこの科目では、子どもの生活の質の向上、子育て家族の福祉に貢献するための知識及び技能を身に着けるために、保育所保育指針に基づく保育の全体構造と保育内容を学びます。さらに保育の内容の歴史的変遷とその社会的背景を知り、子どもの発達や生活に即した保育の内容の基本的な考え方を身に着けます。

学修内容	到達目標
① 保育所保育指針に基づく保育の全体構造と保育内容を理解する。 ② 保育の内容の歴史的変遷とその社会的背景を理解する。 ③ 子どもの発達や生活を保育の内容の基本的な考え方と関連付けて説明できるようになる。	① 保育所保育指針における「保育の目標」「育みたい資質・能力」「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」と「保育の内容」の関連が理解できる。 ② 子どもの発達や生活を取り巻く社会的背景及び保育の内容の歴史的変遷等を踏まえ、保育の内容の基本的な考え方を理解できる。 ③ 子どもの発達や生活を具体的な保育の過程(計画・実践・記録・省察・評価・改善)と関連付けて理解し、実践例を通して説明できる。

学生に發揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性	予習課題・発表準備における該当課題について自発的に取り組むことができる。
	働きかけ力	
	実行力	履修済みの科目、実習、文献、インターネットなどを活用して、広く具体的な情報を得るために、粘り強く、強い意志をもって取り組み続けることができる。
考え方抜く力	課題発見力	授業内容や発表における疑問点や自分に不足している知識または技能を認識して、情報収集や分析を行ったり、課題を明らかにするために他者の意見を積極的に求めたりすることができる。
	計画力	
	創造力	授業において修得した知識および技能をもとに、実習や保育者としての自分の姿を想定して、新たな保育観や保育方法を考えたり、探求することができる。
チームで働く力	発信力	授業の目標を達成するための知識・技能について、分かりやすく整理してまとめたことをノートや指導案に記述(図表含む)することができ、相手に分かるように説明したり、自分が話そうとすることを十分に理解して話す、発表することができる。
	傾聴力	グループワーク等を通して学生間で意見交換をし、相手の意見を正確に理解したり、疑問について質問をしたりすることができます。また相槌や共感等を示すことで相手の意見を引き出すコメントができたり、自分に対する意見においても素直に聞き、受け止めることができます。
	柔軟性	
	情況把握力	
	規律性	授業ルール(学修態度、課題の期日を守った提出等)の必要性、重要性を理解し、遵守することができる。
	ストレスコントロール力	

### テキスト及び参考文献

テキスト：「保育内容総論 乳幼児の生活文化」ミネルヴァ書房

参考書：「幼稚園教育要領解説」「保育所保育指針解説」「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」

### 他科目との関連、資格との関連

保育内容総論(330331056)は学科専門科目の幼・保領域「保育の内容・方法に関する科目」に位置付けられ「保育の計画と評価」(330322072)、「子どもの健康Ⅱ」(330322077)で取得した知識、実践力を基とし、「幼児教育指導法」(330332064)、「こどもと人間関係」(330332078)、「子どもの健康と安全」(330332067)、「地域と子育て支援」(330332087)の基礎となる科目である。また保育内容総論は、保育士資格必修科目である。

学修上の助言	受講生とのルール
• 予習・復習学習を行い、積極的に講義に参加すること。 • 知識や技術の修得を目的にすることなく、自分が目指す保育者としての将来像をもって授業に参加すること。	• 保育者を目指す学生として相応しい服装、態度、言葉遣いで授業に参加すること。 • 課題等は期限を守って提出すること。 • 無断欠席をしないこと。

## 【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	50	① ✓	筆記試験 ・近年の保育の課題について現状、原因、解決策について理解し、説明できる。 ・保育所保育指針における「保育の目標」「育みたい資質・能力」「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」と「保育の内容」の関連について理解でき、記述してまとめることができる。 ・子どもの発達や生活を取り巻く社会的背景及び保育の内容の歴史的変遷等を踏まえ、保育の内容の基本的な考え方を理解し、説明できる。 ・子どもの発達や実態に即した具体的な保育の計画が理解でき、作成することができる。
			② ✓	
			③ ✓	
	平常評価	0	①	
			②	
			③	
学修行動	成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	20	① ✓	・子どもを主体とする保育の基本的な考え方をDVD視聴を通して理解し、自分の保育観を述べることができる。 ・様々な保育に関する模擬保育発表を見て、保育の課題と改善について述べることができる。
			② ✓	
			③ ✓	
総合評価割合		100		

## 【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
(S) ①保育所保育指針における「保育の目標」「育みたい資質・能力」「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」と「保育の内容」の関連について十分に理解でき、自分の言葉で相手に分かりやすく説明できる。 ②保育所保育指針の各章のつながりを読み取り、保育の全体的な構造について十分に理解でき、自分の言葉で相手に分かりやすく説明できる。 ③子どもの発達や保育の目的を理解し、保育の課題、保護者支援等を踏まえた具体的かつ的確な保育の計画が作成できる。	(B) ①保育所保育指針における「保育の目標」「育みたい資質・能力」「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」と「保育の内容」の関連について理解でき、自分の言葉でまとめることができる。 ②保育所保育指針の各章のつながりを読み取り、保育の全体的な構造について理解でき、自分の言葉でまとめることができる。 ③子どもの発達や保育の目的を理解し、保育の課題、保護者支援等を踏まえた保育の計画が作成できる。
(A) ①保育所保育指針における「保育の目標」「育みたい資質・能力」「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」と「保育の内容」の関連がについて十分に理解でき、自分の言葉で説明できる。 ②保育所保育指針の各章のつながりを読み取り、保育の全体的な構造について十分に理解でき、自分の言葉で説明できる。 ③子どもの発達や保育の目的を理解し、保育の課題、保護者支援等を踏まえた具体的な保育の計画が作成できる。	(C) ①保育所保育指針における「保育の目標」「育みたい資質・能力」「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」と「保育の内容」の関連について理解でき、記述してまとめることができる。 ②保育所保育指針の各章のつながりを読み取り、保育の全体的な構造について理解でき、記述してまとめることができる。 ③子どもの発達や保育の目的を理解し、保育の計画が作成できる。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	「オリエンテーション」 ・保育者の役割を概観し、保育の基本や内容を学ぶ。	演習・グループワーク google classroomによる課題の提出・フィードバック	どんな保育者を目指しているのか具体的に発表することができる。	(予習) 保育者を目指すきっかけについて自分の意見をまとめる。 (復習) 発表を聞いてワークシートをまとめるとする。	120	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
2	「保育内容とは」 ・保育の基本的な考え方、保育ニーズについて学ぶ。	演習・グループワーク google classroomによる課題の提出・フィードバック	保育の基本的な考え方、視点、社会的ニーズについて具体的に理解している。	(予習) 教科書第1章 レッスン1「保育の基本と保育内容」を読んで概要を理解する。 (復習) 「保育ニーズ」についてノートをまとめるとする。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	「幼稚園・保育所・認定こども園の役割と保育内容」 ・幼稚園、保育所、認定こども園それぞれの役割と保育内容の特徴、共通点、違いについて学ぶ。	演習・グループワーク google classroomによる課題の提出・フィードバック	幼稚園、保育所、認定こども園それぞれの役割と保育内容の特徴、共通点、違いについて理解している。	(予習) 教科書第1章 レッスン2「幼稚園教育要領・保育所保育指針等の保育内容」を読んで概要を理解する。 (復習) 「保育所、幼稚園、認定こども園の特徴」について要点をノートにまとめるとする。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	「保育の歴史的変遷」 ・日本の幼児教育、保育の成り立ち、歴史的変遷、社会的ニーズの変化について学ぶ。	演習・グループワーク google classroomによる課題の提出・フィードバック	日本の幼児教育、保育の成り立ち、歴史的変遷、社会的ニーズの変化について理解している。	(予習) 教科書第2章 レッスン3「保育内容の歴史的変遷」を読んで概要を理解する。 (復習) 「保育内容の歴史的変遷とニーズ」について要点をノートにまとめるとする。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	「保育内容と子ども理解」 ・子どもの発達特性と保育内容5領域の総合性について学ぶ。	演習・グループワーク google classroomによる課題の提出・フィードバック	子どもの発達特性と保育内容5領域の総合性について理解している。	(予習) 教科書第3章 レッスン5「子どもの発達特性と保育内容の総合性」を読んで概要を理解する。 (復習) 「子どもの発達特性と保育内容5領域の総合性」について要点をノートにまとめるとする。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	「乳児の発達と保育内容」 ・乳児の発達過程と保育の留意点、社会的ニーズ、保育の課題について学ぶ。	演習・グループワーク google classroomによる課題の提出・フィードバック	乳児の発達過程と保育の留意点、社会的ニーズ、保育の課題について理解している。	(予習) 教科書第5章 レッスン12「乳児の発達と保育内容」を読んで概要を理解する。 (復習) 「乳児保育の課題」について要点をノートにまとめるとする。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	「保育内容の展開1(乳幼児の生活)」 ・乳幼児の保育の場での生活の流れ、保育の留意点について学ぶ。	演習・グループワーク google classroomによる課題の提出・フィードバック	乳幼児の保育の場での生活の流れ、保育の留意点について理解している。	(予習) 教科書第4章 レッスン7「生活や発達の連続性と保育内容」、レッスン9「遊びから学びへ」を読んで概要を理解する。 (復習) 「乳幼児の生活と保育の留意点」について要点をノートにまとめるとする。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	「保育内容の展開2(乳幼児の遊び)」 ・乳幼児の保育の場での遊びの特徴、保育の留意点について学ぶ。	演習・グループワーク google classroomによる課題の提出・フィードバック	乳幼児の保育の場での遊びの特徴、保育の留意点について理解している。	(予習) 教科書第2章 レッスン4「教材文化と保育内容」、第4章 レッスン8「環境を通した保育」を読んで概要を理解する。 (復習) 「保育の遊びの特徴と留意点」について要点をノートにまとめるとする。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名 : 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	「保育内容の展開3(保育の接続)」 ・乳児保育から幼児保育への接続および、就学への接続について保育の留意点を学ぶ。	演習・グループワーク google classroomによる課題の提出・フィードバック	乳児保育から幼児保育への接続および、就学への接続について保育の留意点を理解している。	(予習) 教科書第4章レッスン7「生活や発達の連続性と保育内容」、レッスン11「家庭・地域・小学校との連携」を読んで概要を理解する。 (復習) 「就学への接続に関する留意点」について要点をノートにまとめる。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	「保育内容の展開4(異年齢保育)」 ・保育の多様な展開として異年齢保育の特徴、保育の留意点について学ぶ。	演習・グループワーク google classroomによる課題の提出・フィードバック	保育の多様な展開として異年齢保育の特徴、保育の留意点にて理解している。	(予習) 教科書第5章レッスン13「長時間保育のありかた」を読んで概要を理解する。 (復習) 「異年齢保育の留意点」について要点をノートにまとめ	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	「保育内容の展開5(長時間保育)」 ・保育の多様な展開として長時間保育の特徴、保育の留意点について学ぶ。	演習・グループワーク google classroomによる課題の提出・フィードバック	保育の多様な展開として長時間保育の特徴、保育の留意点について理解している。	(予習) 教科書第5章レッスン13「長時間保育のありかた」を読んで概要を理解する。 (復習) 「長時間保育の留意点」について要点をノートにまとめ	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	「保育内容の展開6(特別な支援を必要とする子どもの保育)」 ・保育の多様な展開として特別な支援を必要とする子どもの保育の特徴、保育の留意点について学ぶ。	演習・グループワーク google classroomによる課題の提出・フィードバック	保育の多様な展開として特別な支援を必要とする子どもの保育の特徴、保育の留意点について理解している。	(予習) 教科書第5章レッスン14「特別な支援を必要とする子どもの保育内容」を読んで概要を理解する。 (復習) 「特別な支援を必要とする子どもの保育の留意点」について要点をノートにまとめ	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	「保育内容の展開7(園の行事)」 ・保育の多様な展開として園の行事に関する保育の特徴、保育の留意点について学ぶ。	演習・グループワーク google classroomによる課題の提出・フィードバック	保育の多様な展開として園の行事に関する保育の特徴、保育の留意点について理解している。	(予習) 教科書第4章レッスン10「保育内容横断としてのESD」を読んで概要を理解する。 (復習) 「園の行事の留意点」について要点をノートにまとめ	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	「保育内容の展開8(季節の行事)」 ・保育の多様な展開として季節の行事に関する保育の特徴、保育の留意点について学ぶ。	演習・グループワーク google classroomによる課題の提出・フィードバック	保育の多様な展開として季節の行事に関する保育の特徴、保育の留意点について理解している。	(予習) 教科書第4章レッスン10「保育内容横断としてのESD」、レッスン15「多文化共生としての保育内容」を読んで概要を理解する。 (復習) 「季節の行事の留意点」について要点をノートにまとめ	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	「まとめ」 ・これから社会に求められる保育、未来の子どもに必要な保育内容について学ぶ。	演習・グループワーク google classroomによる課題の提出・フィードバック	これから社会に求められる保育、未来の子どもに必要な保育内容について自分の意見を持ち、発表できる。	(予習) これからの社会に求められる保育について自分の意見をまとめておく。 (復習) 授業での内容を踏まえて「未来の子どもに必要な保育内容」について要点をノートにまとめ	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名 : 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力